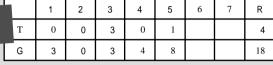
ゴーヘッス 連邦



第7号 平成23年4月15日

今期最多の安打数 & 得点

中村自身初の猛打賞でチームに貢献!!







4/15(日)舎人公園野球場に出向き2度目の東亜ファイティング戦を行った。今日の先発は、先日のゲームで不甲斐無い内容 だった、と反省した祐太朗がマウンドに上がった。センスが有るだけに、メンタル面での成長を見たい今日のゲームである。 その初回の投球、先頭を二飛に打ち取り、一死を取った後、続く打者にストレートの四球を献上、そして続く打者には、ストライ クが2つ先行している中での死球の献上と、周囲がおや?と思う内容で先制のチャンスを与えてしまった。しかし、後続2人には、 三振を奪取し、初回を終えた。続く回には一つの四球を与えたが、内野ゴロと2つの三振とまあまあな内容に置き換えた。先制点 は我がチーム、その内容は今日先頭に入った哲也が失策で出塁、続く智は四球を選択、無死 1 ・ 2 塁の場面に祐太朗がきっちりセ ンターに運び先ずは1点、その後は、相手PBで三塁に進んだ祐太朗を木村のセンターへの犠牲フライで2点目、更には、相手WP の感に3点目を上げ、今日のゲームの主導権を握るかに見えた。しかし、3回に後し穴があった。先頭を投ゴロに斬り1死、続く 打者には粘られ今日初の安打を喫す、続く打者の打球はセンターへ、しかし、グラブに当てたものの落球し、1死1・2塁、続く 打者には、四球を与え、1死満塁、ここで変化球を引っ掛けさせ三ゴロ、捕球されたボールはホームへ送球、しかし、次のプレー が頭に過ぎったのかまさかの落球で1点を与えた。続く内野ゴロの間に2点目、更に一塁への送球エラーの間に3点目を与え、こ の回同点にされてしまった。しかし、今日の我がチームはここからが違った。先頭の祐太朗は、石川遼なみのバックスピンの利い た打球で内野安打で出塁、続くこーすけも安打で出塁し、無死1・2塁、続く打者のニゴロの間に祐太朗がホームインし4点目、 更には今日1打席目で2塁打を放った中村が今日2本目の2塁打で2人を迎え入れ、この回3点を上げ、続く回には4点、最終回 には打者一巡の攻撃で8点を上げ、今期最高チーム打率&最多得点で今日の勝利をゲットした。ゲームを振り返ってみると、先発 祐太朗が相手ベンチのささやきに動揺を見せた感もあったが、それを乗り越え、自身のピッチングに近づけたし、後続の達脇も課 題の四球を一つに抑えたし、打撃陣においては、記載のとおり。まー、終わってみれば良かった感の強いゲームであった。 最後に今日3つのチーム失策を記録したが、何れも何でも無いプレーから来た連鎖、短期決戦の場合は、致命傷にも成りかねない ので、この辺は、間を取るなど、連鎖にならないチームの工夫が必要であろう。走者が居ても、打球・送球を捕球してから、次の プレーに繋がるので、慌てず焦らず、確実に行こう。次節はいよいよ、KSCの決勝!がっちり勝利をゲットしましょうぜ! チーム一丸、今日の勢いで・・・